

2024年若獅子旗争奪『第31回学童低学年秋季大会』実施要綱

- 目的** 低学年時期から試合に出場して野球を楽しみ、ルールを覚えて、挨拶や礼儀を学ぶ
- 大会名称** 若獅子旗争奪『第31回学童低学年秋季大会』
- 主催：文京区少年軟式野球連盟
- 後援：若獅子クラブ、東京新聞、東京中日スポーツ
- 協力：世田谷区少年野球連盟、中央区少年野球連盟、台東区少年軟式野球連盟
- 実施日** 10月6日13日14日20日26日27日 11月2日3日4日10日
- 大会会場** 文京区後楽少年野球場 1面（文京区後楽1-6-25）
文京区六義公園運動場 2面（文京区本駒込6-16-10）
- 参加資格** 男女共に小学4年生以下の編成で、大会日程に対応できるチーム
（合同チーム可、但し選抜チームは不可）
- 選手集合** ・試合開始30分前（午後の試合は1時間前）までに必ず集合してください。（試合の進行状況で試合開始時間が早くなる場合があります）
- メンバー表** ・グラウンドに入ったら直ちに本部に提出する。選手は9名以上20名以内とします。
メンバー表は自チーム控えを含め4枚を大会本部へ提出、検印を受けること

試合方法

- ①試合時間：試合時間は準々決勝までは60分を過ぎたら新しい回に入らず均等回の得点で勝敗を決定（勝ち逃げ禁止規則は適用しない）準決勝以降は時間制限なしで5回迄行う
- ②試合球：試合球はナガセケンコーJ号（本部で用意）
- ③ベンチ：ベンチはトーナメント表の若い番号が1塁側、攻守は試合開始前にジャンケン
- ④ベンチ入り人数：試合中にベンチに入れる大人は、監督（30番）・コーチ（29・28番）・チーム代表者、引率責任者・スコアラーの計6名までとする。選手は0番から99番までの20名以内、登録選手のみとします。
※但し選手に対する補助の為に2名の保護者がグラウンドに入るのは許される。
※本大会に於いて公認学童コーチの帯同を必須とはしない。
- ⑤グラウンド内：試合中はベンチ入りする人以外はグラウンド内に入れません。
- ⑥コールド：すべて3回以降7点差でコールド成立。日没や雨天の場合は3回で試合成立。
- ⑦同点：同点の場合は1回のみタイブレーク方式（無死一・二塁、継続打順）を実施、決着がつかない場合は抽選。なお、準決勝以降は決着がつくまで行う
- ⑧防具：試合中は、バッター、ランナー、コーチ（選手）はヘルメットを着用のこと
捕手はヘルメット、マスク（スロートガード付）、ファウルカップを着用のこと
- ⑨投球数：投手投球数は1日60球以内、60球に達した場合はその打者が打撃完了するまで投球ができる。また一度退き野手となった場合、再登板は出来る。
- ⑩低学年ルール：幼年選手の投げ過ぎによる故障を防止するため、攻撃側が10得点を越えた場合はアウトカウントにかかわらず攻守交代（チェンジ）とする。また、20点差がついた場合は、その時点で試合終了とする（文京低学年ルール）
- ⑪本塁打：外野金網フェンス2段目と3段目の境より上部に直接当たったフェアボールは本塁打とする（後楽少年野球場のみ）
- ⑫コーチャー：チームのユニホームを着用し、指導者背番号（28～30番）をつけた監督及びコーチにかぎり、攻撃時にコーチャーボックスに入ることを認める
- ⑬ボーク：ボークについては1回目から宣告する

- ⑭指名打者 : 本大会において、指名打者ルールを使用することが出来る。ただし、二刀流選手は採用しない。
- ⑮大会ルール : 本大会は、アマチュア規定及び公認野球規則 2024、競技者必携 2024 を適用する。但し、下記の大会要項と各会場でのローカルルールを優先する。

注意事項 : メガホンの使用は禁止します。
: 自転車で来場した場合は必ず駐輪場に停めてください

試合結果 連盟ホームページに掲載

日程確認 雨天の場合の当日確認や日程確認 → AM7:00 に連盟ホームページで確認のこと
※人工芝グラウンドなので（後楽少年野球場）雨が止めば大会を実施します。
なお、電話の問い合わせは一切対応しません

連盟HP 文京区少年軟式野球連盟 <http://www.bsnbb.jp>

以上